

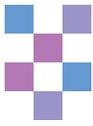
千代田支部ニュース

[千代田支部のスローガン] 伝統を未来へつなぐ^{いま}現在を生きる

平成19年3月／東京都印刷工業組合千代田支部

発行人／吉田千秋・編集人／塚田司郎





千代田支部新年懇親会

日 時：平成19年1月22日(月) 18:00～
会 場：ホテル メトロポリタン エドモンド

平成19年1月22日(月)、飯田橋／ホテル メトロポリタン エドモンドにおいて千代田支部新年懇親会が開催され、関連業界を交え約130名が出席する盛大な会となった。

祝宴に先立ち、吉田支部長が年頭のあいさつを述べた。



▲ 年頭のあいさつ／吉田支部長

● 今年の抱負

「景気回復は順調に進んでいるといわれるが、中小企業や一般生活者レベルにはまだその実感はない。特に我々印刷業は、デジタル化、IT化、ネット化の進む中で、厳しい状態が続いているが、一歩でも前に進められる年になれば良いと願っている」

● 業態変革について

「原点回帰、7Keys、そして今年は『業態変革推進プラン』の第3ステージとして、『新創業』を展開している。自らのあり方を見直し、原点から出直すというメッセージだと思うので、それぞれの立場でしっかりと受け止めて欲しい」

● 支部事業について

「80数年の伝統ある支部を未来につなぐため、8つの地区を4グループに再編成した。中身を作るのはこれからだが、今年の課題はグループ活動をどのように達成していくかにある。原点は『出会い』と『発見』の場であり、そうした場を作っていきたい」



▲ 来賓のあいさつ／小森善治氏

懇親会には関連業界から36社62名が参加し、来賓を代表してまず、小森善治氏／(株)小森コーポレーション社長が祝辞に立ち、「IGASが9月21日から27日まで開催される。われわれの最新技術を見ていただき、印刷業の業態変革に役立てていただきたい。またこの展示会は、機材だけでなく、全印工連、東印工組の皆さんと一緒に印刷をもっとPRしようという狙いも兼ねている。デザイナー、一般のお客さんも一緒に見に来ていただく展示会にしたい」と述べた。

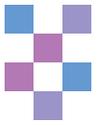
また、竹尾稠氏／(株)竹尾社長は、印刷用紙の需要動向について述べた後、

「情報メディア、文化の担い手である印刷業界に一段とお世話になる年になると思う。極力いろいろな情報を提供し、『パートナー』の名に恥じないようにがんばっていきたい」

と協力関係の強化を語った。



▲ 来賓のあいさつ／竹尾稠氏



▲ 乾杯のご発声/ 新村重晴顧問

新入会員の紹介に続き、新村重晴顧問の発声で乾杯し宴会に入った。

懇親会では豪華景品の当たるビンゴゲームで盛り上がり、下谷隆之顧問の中締めでお開きとなった。



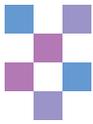
▲ 懇親会司会/ 戸根木副支部長



▲ ビンゴゲームで盛り上がる



▲ 中締め/ 下谷隆之顧問



第2回 組合員の集い(本部主催)

日 時：平成19年2月23日(金) 16:00～
会 場：錦糸町/東武ホテルレバント東京



今回で2回目の試みとなる「組合員の集い」が、平成19年2月23日、錦糸町東武ホテルレバント東京において開催され、前回は上回る550名が参加した。

有蘭克明組合運営委員会委員の司会により開会し、浅野理事長より「組合員の減少が続いているが、今回は前回は上回るご参加をいただいた。短い期間に集中して開催される新年会はいかかなものかというご意見があり、新年会を『組合員の集い』に衣替えて開催させていただいた。これからも皆さんの率直なご意見をいただきたい」との開会挨拶があった。

講演は、「業界改革推進プラン全印工連2008計画～第3ステージ“新創業”」と題して、まず浅野理事長が壇上に立った。

「業態変革は今までとスタイルを変えようということだ。そんなに簡単なことではないが、これ以外にお客様のお役に立つ道はないと確信している。お客様はわれわれに仕事を発注されるまでに何らかの仕事をされている。そこに私たちがお手伝いする領域がないのか。あるいはわれわれは心を込めて製品を作り、納品しているが、お客様はそこから何か仕事を始められている。その分野に私たちがお手伝いをする『何か』がないのかを考えるべき」

とワンストップサービスの重要性を語った。

続いて、元(株)電通・グループ事業統括室長の宮本多題詩氏/有扶桑コンサルティング代表取締役が「印刷業の高付加価値化への可能性。印刷ほど儲かる商売はない!」というテーマで、発注者側から見た切り口での印刷ビジネスの可能性を講演した。



▲ 浅野東印工組理事長



▲ 宮本多題詩氏

講演の後は会場を4階に移して懇親会がおこなわれた。

桶野幹男組合運営副委員長の司会、花岡詠二スキングショットの演奏で開場した後、森永伸博副理事長、来賓を代表して印刷機材輸入協議会の山本幸平会長よりご挨拶をいただいた。続いて記念品の贈呈、特別功労賞の授与等があり、菊地支部長の発声により乾杯開宴となった。

歓談後、西山昇組合運営委員により抽選会をおこない、会場を盛り上げ、最後は小野優組合運営委員会委員長の挨拶により閉会した。





共助制度改正について

昨年の会社法改正にともない、中小企業団体の組織に関する法律が改正され、共済者に対して支払う金額が「10万円」を越えてはならないという事になりました。具体的には平成19年4月1日から適用され、従来、会員者の死亡に関する弔慰金を50万円贈っていた制度が、大幅に改正される事になりました。

この制度改正は、3月22日の東印工組の理事会で承認され、新年度から実施いたします。詳細は組合本部より東印工組ニュースおよび機関紙「東京の印刷」にて組合員への周知を図ります。

何分にも法律改正によるため、ご理解をいただきたくお知らせいたします。なお、ご不明の点等がございましたら、支部までお問合せください。

新しい制度では次のように変わります。

弔慰金	代表者死亡弔慰金	(現行) 50万円→(改正) 10万円	*左記はいずれも生花を贈る。
	代表者の配偶者死亡弔慰金	(現行) 5万円→(改正) 10万円	
	前代表者の死亡弔慰金	(現行) 15万円→(改正) 10万円	
	前代表者の配偶者死亡弔慰金	(現行) 0円→(改正) 10万円	
火災による事業所の損害への見舞金		(現行) 最高限度額30万円→(改正) 10万円	
風水害による事業所への見舞金		(現行) 最高限度額 5万円→(改正) 10万円	
組合員である代表者が退任した場合、必要手続きの上10万円の退任慰労金もしくは就任祝金を贈る			
毎年12月31日現在満88歳以上の組合員に対し、長寿祝い金3万円を贈る			
組合員から徴収する共済会費は現行通り月額1,000円(工組本会計の関連で据置)			
*組合加入6ヶ月未満の組合員の慶弔金は1万円、損害への見舞金も最高限度それぞれ1万円			

正副グループ長会

日 時：平成19年2月8日(木) 会 場：印刷会館会議室

千代田支部のグループ再編にともない、正副グループ長会が、平成19年2月8日印刷会館会議室にて開催された。

その場では、グループ運営の基本となる考え方が討議され、具体的な運営方法と課題の提案などが話し合われた。

● 具体的な運営方法と課題の提案

- ①各グループとしての会合を年2回おこなう。
- ②グループ活動を集約したものとして、年1回合同の催しを開催する。(支部員の集い)
- ③合理的な意見集約をおこなうため、Eメールによるネットワークを構築する。
- ④研修会のあり方と運営参加について検討する。
- ⑤支部厚生活動についての今後の方向性を検討する。
- ⑥各グループとしての提案事項は、常任役員会にあげていく。

参与会

日 時：平成19年3月5日(月) 会 場：門前仲町「幸月」

平成19年3月5日、門前仲町「幸月」において参与会が開催された。お忙しい中、16名の皆様にお集まりいただき、物故者慰霊祭の慰労があった後、グループ活性化について話し合われた。



経営革新委員会・マーケティング(営業)委員会 合同研修会 ケータイと紙メディアは如何に共存共栄するか？ ——データで読み解くモバイルコマースの現状と将来——

日 時：平成 19 年 2 月 21 日(水) 15:00 ~ 17:00

場 所：日本印刷会館 2 階 会議室

出席者：マーケティング委員会 15 名、本部 1 名、事務局 2 名

講 師：野原 佐和子氏 (株式会社イプシ・マーケティング研究所 代表取締役)

福井 智樹氏 (株式会社パピレス コンテンツ企画部部長)

1 多機能化でモバイルコンテンツはどう変わっているのか？

——携帯電話を取り巻く市場環境とユーザーの利用実態の変化—— (野原 佐和子氏)

携帯電話は、電子決済やワンセグ放送受信などの新機能の出現により、新たな多機能化のフェーズを迎えた。多機能化でモバイルコンテンツ、電子出版はどう変わるのか？

携帯電話を取り巻く市場環境の変化と、それに伴うユーザーの利用実態の変化について説明し、電子出版およびネットコミックを含め

たモバイルコンテンツへの影響について考えてみたい。

○多機能化は MNP 開始でますます加速している。

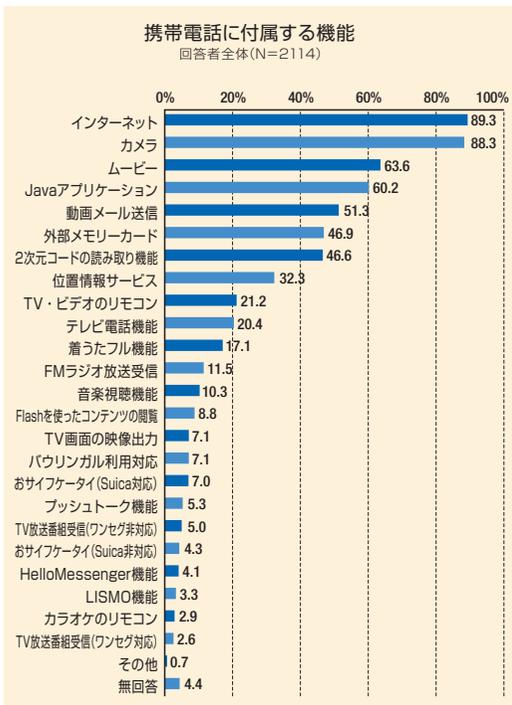
グラフが示すように、「インターネット接続」「携帯カメラ」の保有者は、携帯電話保有者の 8 割を越えている。「ムービー」「Java アプリ」機能付を保有しているのは、6 割。「動画メール送信」「外部メモリーカード」「2 次元コード読み取り」が 5 割前後の保有となっている。

また、最近では、「テレビ電話」機能が 20.4%、「着うたフル」機能が 17.1%、「おさいふケータイ」機能が 11.3%、「音楽視聴」機能が 10.3%、「ワンセグ」機能が 2.6%と携帯電話の多機能化が進んでいる。

○モバイルコンテンツと出版業界

出版業界の市場規模は 1996 年の約 2 兆 6,000 億円をピークに減少傾向となり、2005 年には約 2 兆 1,000 億円となった。また、電子書籍市場規模は、2005 年には PC/PDA 向け 48 億円、携帯電話向け 46 億円を合わせて約 100 億円市場となった。これは前年度の 2 倍以上の伸びになる。

特にデジタルコミックスが、これまでにない新しいメディア、サービスとして 20 代女性のインベータを中心とする層に受容されつつある。この状況は、出版業界にとっても新たなユーザー層を獲得するチャンスであり、過去の人気作品を再度販売することができる機会でもある。



出所：イプシ・マーケティング研究所「携帯電話の利用に関する調査Ⅳ」(2006年6月)

2 急成長するケータイ電子書籍の現状と展望 (福井 智樹氏)

電子書店パピレス (<http://www.papy.co.jp>)は、日本最大の電子書店で、取り扱いタイトルは約61,000点、取引出版社は、390社以上にのぼる。1995年の創業以来12年で、来客420万人/月、ページビュー3,200万ページ/月の電子書店に成長した。

パピレスは集客・販売力のあるECサイトと販売提携し、紙書籍流通の問題点を解消する提案をおこなってきた。コンテンツ提供者(主に出版社)にとっては、制作コストを約9割も削減でき、流通コストや在庫・返品のリスク、品切れ・絶版などがないというメリットがある。また、ユーザーサイドから見ても、収納スペースがいらす、時間や場所の制限がないなどメリットは大きい。

パピレスでは、2003年から携帯電話でのサービスを開始した。現状のメインユーザーは、10～20歳代、女性が多いという特徴がある。DoComomo, au, SoftBank, WILLCOMの4キャリアで公式サイトを運営している。携帯電子書籍が普及した原因には、デバイスの普及度、決済の簡単さ、可運性、携帯文字を読む習慣、有料コンテンツダウンロードの習慣、端末の機能進化、キャリアの積極性などがあげられ、今後さらに成長分野として期待されている。

～千代田支部からのお知らせ～

◆行事

- 千代田支部総会
日 時：平成19年4月24日(火)
午後5時30分開会
会 場：ホテルメトロポリタン エドモント
2階「千鳥」

◆計 報

- 1月17日 久木 以祢代様(100歳)
協同印刷株式会社 久木 誠氏 ご母堂

◆脱 退

- (有)三光工芸印刷所
- (有)楽業社
- (株)明正社
- (株)神田紙工社

◆入会

- (有)ドルックス



▲ 電子書店パピレス (<http://www.papy.co.jp>)

協賛会社 17社



千代田洋紙株式会社

代表取締役社長 瀬川治紀

〒101-0051 東京都千代田区神田錦町3-11
TEL.03(3293)1411(代)



(取扱い品目)
紙 出版・印刷用紙、包装用紙
 情報用紙、特殊紙、板紙

株式会社 **鷹紙業**
 代表取締役 戸塚浩二

本社/東京都中央区八重洲2-6-13 ㊟(3274)2851(代表)
 新宿店/東京都新宿区都立2-1-1 ㊟(3379)5271(代表)
 江東店/東京都江東区横川2-6-14 ㊟(3643)3221(代表)
 墨田店/東京都墨田区錦町2-9 ㊟(3978)5811(代表)


二葉紙業株式会社
 〒101-0051
 東京都千代田区神田神保町3の27
 電話 03(3265)6151 代表

Sakurai
 全自動オフセット印刷機
 自動スクリーン印刷機

(株)桜井グラフィックシステムズ
 〒135-0032 東京都江東区福住2丁目2番9号
 電話 03(3643)1131(大代表)

下

- 洋紙
- 板紙
- ブッククロス

株式会社 **田村洋紙店**
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2
 電話 東京5210-3121

SCREEN
 MEDIA TECHNOLOGY

株式会社 メディアテクノロジー ジャパン
 MEDIA TECHNOLOGY JAPAN CO., LTD.
 東京都千代田区九段南2-3-14
 ㊟03-3237-3124

豊かな色彩を求めて
 技術のディック

DIC
 大日本インキ化学

紙の心
四国紙商事株式会社
 東京都千代田区内神田1-13-7 〒101-0047
 TEL(03)3293-4591 FAX(03)3293-3284
 営業所 城東(墨田区)城北(中野区)城南(大田区)

TOYO INK
 www.toyoink.co.jp



東洋インキ製造株式会社 Tel:03-3272-0620

KOMORI
 freedom of impression

(株)小森コーポレーション
 http://www.komori.co.jp
 本社 東京都墨田区吾妻橋3-11-1 〒130-8666
 TEL 03-5608-7803~8(営業直通)

FUJIFILM

富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社
 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

紙のことなら「はが」に!

はが紙版株式会社
 HAGA PAPER CO., LTD.
 本社/〒135-8522 東京都江東区本郷3-14-4
 Tel.03(3820)5611(代表) Fax.03(3820)5681
 支店/大阪・名古屋・福岡・仙台・鹿児島

みんなの貯蓄で
 地元の繁栄!

4時まで営業

◎城北信用組合三崎町支店
 千代田区三崎町2-17-7
 電話 (3264)5821

HEIDELBERG
 ハイデルベルグ・ジャパン
 株式会社

〒140-8541 東京都品川区東品川3-31-8
 TEL (03)5715-7377
 URL <http://www.jp.heidelberg.com/>

FSC 森林認証
 名刺・はがき・封筒

山櫻

FSCの認証製品を
 ご購入いただくことは
 世界の森林の責任ある
 管理推進に役立ちます

CU-COC-805541
 © 1996 Forest Stewardship Council A.C.

株式会社 山櫻 神田支店
 新宿区払方町15-3 TEL.03-5261-4301

人から人へ 心を伝える
 ハート紙製品

ハート株式会社
 heart I.R.T. www.heart-group.co.jp

東京支店 101-0054 東京都千代田区神田錦町3-2
 電話 03-3518-0311(代表) FAX 03-3518-0321
 中央支店 104-0044 東京都中央区明石町1-2-5
 電話 03-3542-2721(代表) FAX 03-3545-9547
 新宿支店 162-0812 東京都新宿区西五軒町6-1-2
 電話 03-3267-2711(代表) FAX 03-3267-2835